

第 112 回日本数学会九州支部例会のお知らせ

2005 年 1 月 31 日

支部評議員 安達 謙三
幸崎 秀樹
玉利 文和

以下の要領で日本数学会九州支部例会を開催いたしますのでよろしくご参集下さい。

日時：2005 年 2 月 19 日 (土) 13 時 00 分より

場所：福岡教育大学 自然科学教棟 4 階 数学科 5 番教室 (場所は別紙地図をご参照下さい)

プログラム

(一般講演 13:00 ~ 14:35)

13:00 ~ 13:50

- (1) 原田 新也 (九州大学大学院・数理学府) (15 分)
On the finiteness of mod p Galois representations of a local field *
- (2) 平之内 俊郎 (九州大学大学院・数理学府) (15 分)
Finiteness of a ramification restricted fundamental group *
- (3) 文 賢淑 (九州大学大学院・数理学研究院) (15 分)
保型形式の Hecke 作用素の l 進的性質について *

14:00 ~ 14:35

- (4) 桑野 博 (福岡教育大学・教育学部) (15 分)
退化する楕円型方程式の解の連続性について
- (5) 中田 寿夫 (福岡教育大学・教育学部) (15 分)
確率的分散アルゴリズムにおける平均時間の解析の一例 *

(特別講演 15:00 ~ 16:00)

岸 康弘 (福岡教育大学・教育学部)
代数体のイデアル類群とその類数について *

(特別講演 16:15 ~ 17:15)

井古田 亮 (九州大学大学院・数理学研究院・COE 研究員)
3 重結節点を持つ相境界運動における定常状態とその固有値問題 *

(懇親会 特別講演終了後) 福岡教育大学城山会館にて, 簡単な軽食飲み物を用意しておりますので引き続きご参加下さい.

(備考) * 印は OHP 使用です.

会場への交通機関, 会場の位置等については, 別紙地図を御参照下さい.